

關門豆通信

淺香生

嫁戻し國道

珍奇な名稱で恐縮するが實際だから驚く。地名は稍々憚るが、二號國道は山口縣地内のことである。名稱の由來を訪ねると、曩年大藏省の某氏が、内務省の道路費豫算の要求に對し査定すべく、先以一應現地の實狀を踏査に來た時のことである。垣々たる既改修道路も夢の間に通過し、今や刻々と山地に懸り、未改良區間を辿りつゝあつた。餘りにも悪路といふか險路といふか、何しろ幅員が四米内外で、勾配は十分の一、急屈曲は隨所にあるといふ次第で、荷馬車と自轉車の行違ひにさへ閉口してゐる現状だから、視察官殿は「町村道を案内するのではないか」とまで嘆ぜ

しめた程だつた。

折柄當日は天氣晴朗、しかも所謂曆の「日が善い」といふ譯で、黃道吉日を選んだ花嫁の自動車隊と正面的に遭遇した。一方は大藏・内務兩省の顯官に乗道役が縣官と來て居り視察行程を急ぐ連中であり、他方は花婿の待ち詫ぶる婚家へと、波打つ動機も高い一行である。茲に於て何れかゞ後退せざれば双方共に動けない土壇場になつた。運轉手同志の交渉宜しくあつて、花嫁の車が後へ戻るといふことになつたらしい。ところが苟も「戻る」とは花嫁には縁喜ではない。が伶俐な花嫁は「負けて勝つ」の戦法を採つたかどうか知らぬが、到々引返したので、標記の名稱が生れた。そんな。何れにしても無慈悲なことをしたものはある。

一體端的に言へば、道路ノといふても、所謂農振とか、
匡救とかの時代を除くと、大正の末期頃から漸く蛟の涙ほ
どの改修費しか出てゐないのだから、日本國中東京の街を
除いたら恐らくこんな國道はザラにあるだらう。ドウかこ
れを奇縁にウント改良費を出して貰ひたい。そして速やか
にこれを思ひ出話に終らしめたい。健チャンうんと氣張ら
うぜ。

九州の砂利道

「砂利道の維持程難かしいものはない」とは筆者が十數年
も前から屢々聞きつた言葉である。何しろ三百臺も自動
車の通る道路では、朝と晩方ではマルデ路面が違ふのだけ
ら、之を常に朝方の状態に維持して行くことは並大抵のこ
とでないことは充分察しられる。

近時砂利道の修繕方法に付いては、技術的にも、材料の
選擇にも、また使用器具の種類にも一般的に餘程其の標準
が高まつて來たことを看取し得るが、一面交通量は日毎に

激増するし、改良區間が年々延長するに反して、材料費が
安くなつたといふことを聞かないから、勢ひ努力の精根に
俟たねばならぬ實情である。だから我々は先づ道路工夫諸
君の捲まない勤勞に感謝せねばならぬ。

交通量が増加し、改良延長が伸びれば當然それ丈修繕費
を増せばよいし、或は相當な舗装に代へても好いではない
かと云へば夫れ迄のことであるが、此の道理がナカノ實
現せぬ所に路政當局者の深い悩みがあるのである。

何しろ僅かな新規事業の財源さへも涸渇して居ると云ふ
府縣財政の現状だから、修繕費の増額と云ふことは凡そ縁
遠い項目に廻されるし、今一つ有體に云へば、知事さまな
んかが管内視察にでも行く順路は、大抵縣内の幹線道路で
土木當局が常に力癩を入れて維持して居るし、また其の視
察日が豫め判つて居ると、人情の常として褒められても叱
られたくないから、沿道の管區なり工區へなり夫れとなく
注意するのであるから、路面は至つて良好である。そして
翌日の食堂では必ず「君何處其處の道路はトテモ良イネー」

と来る。豈圖らんや、これが纏て豫算查定期に於て自ら墓穴を掘つて居やうとは、神ならぬ身もナカ／＼辛い。恐らく全國的に見れば近時の道路修繕費は低減の一途を辿つて居るのではあるまいか。

九州で感心の出来る路面は宮崎縣であらふ。大分縣も見違へる程になつて来た。福岡縣も從來から悪くない。固より達觀的であるが、自動車で一巡すると其の變化がよく判る。私の最も敬服したのは、福岡縣の自動車が屢々工夫を乗せて隣縣の道路を審さに視察し、宮崎、大分も亦同様の事を繰返して、彼我の長短を取捨し、お互に牽制し、路面の改良に精進して居られる熱意である。何しろ路面の良否即運送費の多寡に現はれ、日常生活に直接影響するもの丈に放念し難い緊要な案件である。

下關の道路

馬關＝下關。人口十四萬餘。來年は市制五十周年を迎えやうと云ふ古都。西日本の咽喉此の地の道路を覗く。

對岸門司とは二號國道の路線はあるが、道路はない。これも遅れ馳せながら直接連絡の機運が具體化して、目下鋭意隧道の調査中であることは既に御案内の通りである。

市内の道路は地形の關係もあらうが、概ね狹隘そのもので、又土質の爲か環境の勢が綺麗な街とは云ひ難い。が、二號國道は近代的に施設せられて居て、今はその終點附近を都市計畫事業として施行中である。指定府縣道の一部にも相當な思切つたものが出來てはゐるが、其の道路筋でも市内の中心地へ來ると昔ながらの幅員で、路地の様な具合である。

次に市内の電車は、郊外地の長府方面から來るものも、山手方面からの分も停車場迄へは行つて居ないで、途中でお互に仲よく折返し運轉をやつて居る。であるから市民は、其處から乗合の御厄介になるか、又はテクラねば停車場へは行けない悲哀がある。

最も奇異に耐えないのは、市内の中心地で折角歩車道を區別して立派に出來上つた二號國道を挾んで、魚市場と蔬

菜三場とがある。早朝から盛りの時間になると交通訓練のない群集が殺倒して居るから、高速度交通どころか自動車ナンカは、辛ふじて通り抜けると云ふ有様で、正に道路線々異状ありである。全く智慧のないことをしたものとツク／＼情けなく感じられる。

二千歳のしかも悠久にして豊かな歴史を有する躍進下關としては、何を措いても今少しく真剣に、道路政策を徹底せねばなるまい。

福岡縣の道路塗裝

昭和十年十月の暴風雨は全國的であつたが、福岡縣も亦相當激甚な被害があつた。其の際土木當局の最も困惑したのは、道路の上流れの復舊である。縣下隨所の路面は骨材の露出で、所謂國庫補助の災害としては無資格なものである。然しながら此儘放置することも勿論許されない。また砂利敷で復舊すれば、何時かは賽の河原の轍を踏むことに、もなる。茲に於て坂本どんが數年前から熱心に、研究し試

験を重ねて居つた、簡易鋪裝の一種として、此の塗裝なる方法を採擇することになつた。

此の特徴とするところは、普通の簡易鋪裝に比して、格安で仕上がるといふこと、其の修繕費が砂利道に比し約半額で済むといふことにある。是等の詳細は本誌第十九卷第三・第四號に連續掲載されて居るので、敢て提灯を持つ必要もないが、私は先般實地に見て、之れは今少しく全國に呼びかくべきであると痛感した次第である。

聽けば、施行時期は五月から九月迄を好期とし、地域的にも暖地ならば可能で、東海道・山陽道・九州方面ならば適應して居るらしい。

施行の歴史が比較的淺いが、何んでも相當重交通にも耐え得るとされて居る。現に二號國道の施行區間の如きは、自動車交通が五百五十臺乃至七百臺に達して居る箇所でも別に不安がない様である。であるから福岡縣では、十年度には僅か三料しか施行しなかつたが、十一年度では三十料

を了し、十二年度では八十軒を施行すべく意氣込んで居る。恐らく縣下の道路を塗り潰す心算らしい。

果して現在迄に於けるが如き優良なる効果が持續することを期待し得るならば、本邦に於ける鋪裝築造上の革新を齎らしたものととして、大方諸彦の御研究と御批判とを希ひ度い次第である。

軍務公用者後援會

支那事變が勃發して三ヶ月になる。短期で結末が付くか長期戦になるか今の所では豫斷を許さぬらしいが、皇軍の士氣と國民の熱意はその何れにも充分の構へが嚴然として居る。明治維新は我國の内面的創業の雄飛であるとすれば、今回の事變は取りも直さず、對外的の大業躍進であると言ひ得るであらう。従つて官民の覺悟も亦異狀絶對的のものがある。

下關土木出張所からも軍務公用者として膺懲の第一線に立つ勇士が續出して居る。九月十五日現在では七十六名の

忠勇無双の將兵が應召してゐる。しかも此の状態は恐らくまだ擴大するものと看ねばならぬ。之等軍務公用者諸君には、道路技術者あり、港灣湛能者あり、河川・船舶機械の得能者あつて各部門を網羅して居る。固より政府の方針に則り各戰士の優遇を構じて居ることは勿論であるが、更に今回全所員千六百餘名が一丸となつて、床しい銃後の感謝と赤誠を盡すべく左の如く「軍務公用者並其の遺家族後援會」なるものを組織して、堅固なる銃後運動を具體化することとした。

軍務公用者並其の遺家族後援會規約要綱

- 一 本會ハ内務省下關土木出張所在勤ノ常備人以上ノ者ニシテ軍務公用者並其ノ遺家族ニ對スル後援ヲ爲スモノトス
- 一 本會ハ内務省下關土木出張所軍務公用者後援會ト稱ス
- 一 本會ハ内務省下關土木出張所在勤ノ常備人以上ノ者ヲ以テ組織ス
- 一 本會ニ會長及役員ヲ置ク、會長ハ内務省下關土木出張所長之ニ當リ役員ハ會長ノ指名ニ依ル
- 一 會長ハ會務ヲ總理ス

一 會務ノ執行ニ必要ナル事項ハ會長之ヲ定ム

一 本會ニ要スル費用ハ各自毎月其ノ給料月額ノ二百分ノ一ヲ離出スルモノトス（日給者ニ付テハ日給ノ二十五倍、年俸者ニ付テハ年俸ノ十二分ノ一ヲ以テ給料月額ト看做ス）

一 會規約ハ昭和十二年九月ヨリ實施ス

是れに依り軍務公用者に對する餞別、遺家族の慰問、傷

神戸の寫眞師中山岩太氏は鋪道を流す

婦人の服装について左之通公言し居る

鋪道を流す婦人の服装こそ「街の風景」の素材ではないでせうか、私は商賣柄神戸の街を歩いてゐる時には、絶えず婦人の服装や装身具には出来るだけ深い注意をはらつてをります。しかし神戸の婦人はどうも在留外人の流行を追つてゐるやうですね、神戸に住んでゐる厦門生れのポルトガル人や上海生れのイタリー人などがバリーやニューヨークのスタイルブツクやファツションブツクを取りよせて流行を見習つてゐますが、神戸の若い婦人たちはそれをまた見習つてゐるやうなわけなんです、従つて洋服や帽の型は部分的にはなるほど

病等の處置を重ねる基本的活動とし、名譽ある出征者の後顧の憂を斷たんことに努むるの趣旨である。が更に進んで我等は東洋平和の爲、全世界人類福祉の爲、寧ろ暴戾支那に對する、國民的援護射撃の一方法を行ふものであると信じて居る次第である。

一應モダンにはちがひありませんが全體的に纏めきれないでちぐはぐした感じなんです、流行を自分でこなし切つてゐないのでですね、春や秋の觀光シーズンに小さい人力車に大柄な西洋婦人がゆつたりと乗つかつて港街を散歩してゐる様子なんか非常に愉快ですし生粋の流行色を身にまとつた觀光團こそ神戸が國際都市としてのエキゾチックな光彩を放つゆゑなんです、神戸に展覽會やいゝ映畫が續々やつてきて趣味が高められるやうにと希望してゐます。」